



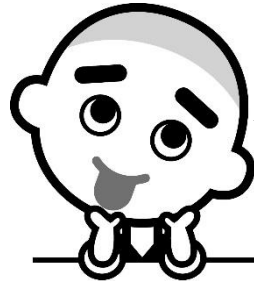
なつしら!

図書館で調べるコツ

なつしら 1:なにを知りたいか、しらべたいか、よく考える

★できるだけくわしく、これ!という
テーマを考えるのがポイント!

お天気のことを
しらべようかなあ



地球温暖化とか

下水道

大雨や災害

マイクロプラスチック
も気になるなあ

なつしら 2 : さいしょは、^{じしょ}辞書や^{じてん}事典や^{ずかん}図鑑をみる

★国語辞典や百科事典、いろんな図鑑をたくさんみよう。

本のさいしょの「目次(もくじ)」、さいごの「索引(さくいん)」で、気になることばを探そう。

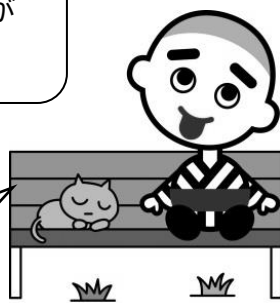
図書館のけんさく用パソコンでいきなり調べると、必要ないものがたくさん表示されたり、ぎゃくに、ぜんぜんない、という結果になったりすることも多いので、まずは辞典や図鑑から!

なつしら 3:ひとつの場所だけでなく、あちこちさがす

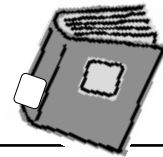
★「知りたいのはこんなこと!」ときまったら、図書館の中をさがしてみよう。図書館の本は、0~9の数字を使った、「分類記号(ぶんるいきごう)」という番号が背(せ)についていて、同じ数字は同じジャンルの本なんだよ。テーマについて、イメージをふくらませよう

たとえば、「天気」についてなら、
「45」という場所にコーナーが
あるよ

おとなの本を見てもいいね



ここが「背」



そのほかに、おなじ「45」の「地球」
「災害」や、「51」の「環境(かんきょう)」の
場所とか、「36」の「防災(ぼうさい)」も
チェック!

なつしら 4 : あつめた本を、ぜんぶみる

★本があつまったら、中をぜんぶみてみよう。ぱらぱらとめくりながら、ここだ!と思ったところを、しっかり読んでいこう。出版された年もチェック。古い本は、いまどちがっているぶぶんがあったりするよ!

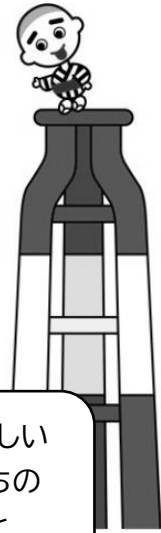
なつしら 5 : 図書館じゃないところでも、調べよう



★博物館、環境未来館、くるべ古代歴史館、ばんこの里会館のような施設や、住んでいる地区にある市民センターや郷土資料館を訪ねたり、現場に行ってみよう。本物やパンフレットなど図書館にないものがあつたり、せんもんの人がいたりするよ

なつしら 6 : 図書館で、四日市のことを調べるには

★萬古焼だつたり、四日市公害だつたり、東海道だつたり、四日市市のことを調べるときは、図書館の2かいにある、「地域資料室(ちいきりょうしつ)」に行ってみよう。四日市や三重県についての本がいろいろあるよ。そして、地域資料室の係の人に、「〇〇について調べにきました」というと教えてくれるよ。「こども広報」の特集も、かんたんでわかりやすいから、四日市市のホームページからみてみてね。



『しらべよう、よっかいち』というプリントがあるから、なにを調べるかしっかり考えてからきてね。図書館ホームページでもみれるよ。



おとなむけのむずかしい本が多いから、おうちの人といいしょに行くといいよ

なつしら 7 : まとめかたは、いろいろ

★絵や写真にコメントをつけていく、棒グラフや円グラフにしてみる、地図にしてみる、などの表現のくふうや、小道具を使う、さわられるようにしてみる、目立つタイトルをつける、文字や色を使い分ける、などの、演出のくふうも考えてみよう。

調べる、まとめるときのちゅうい

- 1、本やネット、人のものの画像や文を、丸うつししない。
- 2、本やネットの画像や文を少し借りるときは、それを変えないで使い、自分のもののように使わない。
- 3、本やネットの画像や文を少し借りるときは、『参考』として、どこから借りたかをまとめのさいごにかならず書く。本であれば、『題名』『作者』『出版社』。Webであれば、『サイト名』『web ページのタイトル』『著者名』『URL』。
- 4、図書館や書店の中で、スマホやタブレットなどで本の写真をとらない。
- 5、図書館や書店、お店やしせつの様子を写真にとりたいときは、かならず先にお店やしせつの人にきいて、その決まりどおりにする。
- 6、施設やお店の人に話をききたいときは、行く日までにかならず電話をして、やくそくをしてから行く。